

宮陵会報

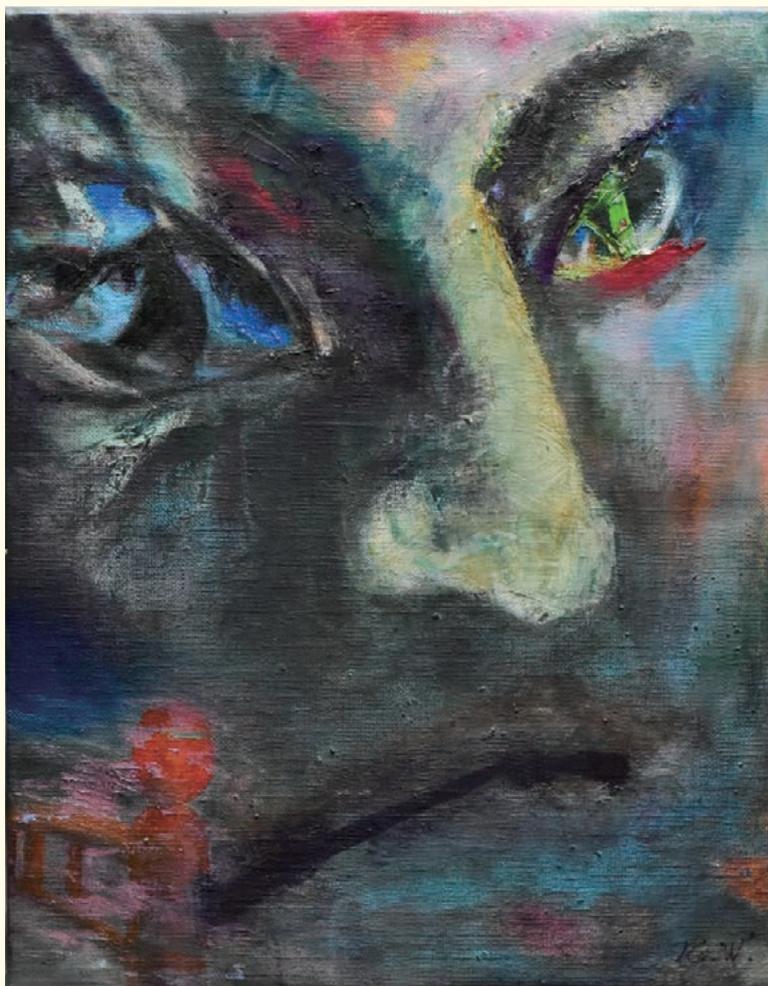
Kyuu-Ryo

2021・7

No.112

一般社団法人
神奈川大学宮陵会
広報委員会

〒221-0802
横浜市神奈川区六角橋3-27-1
神奈川大学内
TEL 045-481-5661
(内線 2451~3)
FAX 045-413-0791
kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp



『メタモルフォーゼ(変身)-安らぎ』(絵 渡邊 恵子)

目次 No.112

定時総会報告	P2
会長あいさつ、専門職相談会への協力依頼、事務局情報、表彰者芳名、表紙のこぼれ	P3
新役員の紹介	P4
20年度事業報告・決算、21年度事業計画・予算	P5
21年度春の叙勲(在外邦人) 旭日単光章受章 満山喜郎さん(英国在住)	P6
21年度春の叙勲(在外邦人) 瑞宝双光章受章 石井清史さん(エルサルバドル在住)	P7
地域組織の魅力紹介(長崎、奈良県、徳島県、藤沢)	P8-P10
表紙絵作者・渡邊恵子さんの作品が優秀賞受賞	
神奈川大学と(一社)横浜みなとみらい21が包括連携協定締結	P11
大学からのお知らせ	P12
愛媛県内子町(神奈川大学創立者・米田吉盛先生の生誕地)への山村留学の勧め	P13
卒業生の声(投稿)	P14-P16
【広告索引】 株式会社AOKI	P8~P9

2021(令和3)年度定時総会報告

昨年度に引き続き、コロナ禍の渦中における定時総会が6月12日、横浜市内のホテルで開かれ、提案された議案は可決されました。その様子を報告します。

(専務理事 佐藤武)

本人出席28、議決権行使94、委任状出席68

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、東京都や大阪府をはじめとした10都道府県を対象に緊急事態宣言が発令されているなか、神奈川大学では4月26日以降、卒研等の理工系学部の専門教育を除くほとんどの授業がオンライン授業となっていました。宮陵会本部は5月21日の理



マスク姿であいさつする久保清治会長

事会で、定時総会の開催場所を横浜市内のホテルに変更することを決定。総会の開催にあたっては、昨年度と同様に①定款に基づき社員全員の出席を求めず、委任状または議決権行使書による②出席者は役員中心に近隣の一部社員(代議員)のみ③議案への意見等は総会の場で発表—としました。

総会は6月12日、横浜駅西口のホテル横浜キヤメロットジャパンで開催しました。へ内訳は、社員総数208。本人出席28、議決権行使94、委任状出席68(受任者は議長に46、会長に17、代議員個人に5)専務理事萩原くみこ氏(昭59法)の司会で始まった総会は、20年度総会以降に逝去された高瀬親史氏(昭40工経、茨城県宮陵会会長)、名誉役員の渡辺徳平顧問(昭30法)のご冥福を祈り、全員で黙祷をささげました。

続いて校歌清聴ののち、久保清治会長(昭43買・50経博)が開会挨拶。定款第16条に基づき、総会議長に本会副会長三宮政俊氏(昭51法・53法修)を満場一致で選任。司会者から定款第18条に定める社員総数の過半数を満

たし総会は成立した旨の報告があり、議長が議事録署名人に社員の堀江美由紀氏(昭58法)と柴崎孝志氏(昭62経)の2人を指名、審議に入りました。

議案は原案通り承認

議事は、本会専務理事の久米信行氏(昭49経)が①報告事項として2020年度の事業報告に続き、2021年度の事業計画及び予算②決議事項として第1号議案の「20年度決算承認の件」を説明。監事の三縄昭男氏(昭43買)が監査報告を行った後、質疑応答等を経て、原案のとおり承認されました。続いて、本会専務理事の佐藤武氏(昭56経)が第2号議案の「役員選任の件」を説明。三宮議長が定款第19条第3項の規定により候補者ごとに決議を行い、原案のとおり承認され、新役員(4頁に記載)が決定しました。

社員天野和彦氏(昭41経)並びに社員庄子忠宏氏(昭40工経)から頂いた意見等は、総会資料として出席者に配付し、本会専務理事佐藤武氏が意見等に対する本部の考え方の一部を紹介しました。財政状況(財政基盤の確立・収入増の具体策の進捗状況)や2021年度の新規事業である「生活苦の準会員に対する食品等の緊急支援」に関する質問等でした。

最後に、司会が「2021年度表

彰者芳名」を披露。本年度に表彰が繰り延べされた本部関係者と特別表彰者についても説明がありました。

なお、今回も学校法人神奈川大学の役員を来賓として迎えることができませんでしたので、本年4月発行の「宮陵会誌」第70号の兼子良夫理事長・学長の挨拶等で代えさせていただきます。



三宮政俊副会長が議長を務めた定時総会

◆ 会議予定 理事会

理事会 2021(令和3)年9月17日(金)
11月19日(金)

◆ 夏季一斉休暇

2021(令和3)年8月11日(水)～8月16日(月)

◆ 地域組織 新代表者紹介

磯子区宮陵会	昭48 賢	木村仁様
横浜北宮陵会	昭48 賢	小林二三夫様
吹奏楽部 OB 会	昭60 法	三橋英之様

■ 訃報 謹んでお悔やみ申し上げます。

2021(令和3)年2月15日
川崎 太三郎 様(昭36法) 前京滋宮陵会会長

◆ 事務局よりお願い

【会費納入について】

宮陵会の安定的な運営のため、会費の納入をお願い致します。会費が未納の場合は、会員資格が「普通会員」となり、代議員となる資格がなくなる場合があります。詳細につきましては、同封の「会費納入要領」をご参照ください。

【住所等の変更について】

登録されている氏名・住所・電話番号・勤務先などに変更があれば、ご連絡をお願い申し上げます。

- ① 神奈川大学ホームページ
卒業生のひろば (<https://alumni.kanagawa-u.ac.jp/>) →
卒業生情報登録・変更のご案内
- ② FAX 045-413-0791
- ③ E-mail kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp

※登録いただきました情報は、皆様の個人情報の重要性を深く認識し個人情報保護方針に従い適正な保護管理に努めています。

表 彰 者 芳 名

■ 功績表彰(表彰規程第2条第1号該当)
▽ 本部関係 大場憲治(昭和44年経済卒、元会長、副会長、専務理事、理事)

■ 功労表彰(同第2条第2号該当)
▽ 本部関係 古川勝彦(昭和40年経済卒、元副会長、理事、間中辰(昭和44年経済卒、元副会長、理事、広報委員長)、平能孝一(昭和48年貿易卒、元副会長、専務理事、準会員委員長、組織委員長、事業委員長、内藤正久(昭和51年機械卒、元理事、広報委員長)

■ 感謝表彰(同第2条第3号該当)
▽ 本部関係 栗田光郎(昭和39年機械卒、元理事、浅野博之(昭和43年貿易卒、元理事)、中野健一(昭和45年経済卒、元理事、総務財政委員長、多湖秀明(昭和46年経済卒、元理事、大塚順子(昭和59年経済卒、元理事、婦人部委員長、女性委員長)、村川浩幸(昭和59年貿易卒、元準会員委員長)

▽ 地域組織関係 竹谷健一(昭和41年貿易卒、元宮城原宮陵会副会長)、畑中榮(昭和45年上経卒、元宮城原宮陵会副会長)、森川知治(昭和47年機械卒、元和歌山宮陵会会長)、長田實(昭和35年機械卒、元磯子区宮陵会会長)、衆昭(故人、昭和41年上経卒、元磯子区宮陵会会長、副会長、

大蔵博(昭和35年経済卒、元硬式野球部OB会会長)、渡邊修三(昭和42年応化卒、元ソフト部OB会会長)

■ 特別表彰(同第2条第4号該当)
▽ 大野実(昭和50年法律卒、全国社会保険労務士会連合会会長)▽ 水泳部 第96回日本学生選手権水泳競技大会女子総合優勝▽ 望月絹子(人間科学3年、第96回日本学生選手権水泳競技大会400m自由形2位、同800m自由形3位、第96回日本選手権水泳競技大会200m自由形5位、同400m自由形優勝、同800m自由形優勝、ジャパンオープン2020 200m自由形5位、同400m自由形2位、同800m自由形2位)▽ 奈須川良太(国経4年、2019年JOCジュニアオリンピックカップグレコローマンスタイル87kg級優勝、19年明治杯全日本選抜選手権グレコローマンスタイル87kg級3位、19年アジア・ジュニア選手権グレコローマンスタイル87kg級3位、19年文部科学大臣杯全日本学生選手権グレコローマンスタイル87kg級優勝、19年天皇杯全日本選手権グレコローマンスタイル87kg級5位)▽ 古林穂菜(令和2年経済卒、第95回日本学生選手権水泳競技大会100m背泳ぎ優勝、同200m背泳ぎ2位、第95回日本選手権水泳競技大会50m背泳ぎ5位、同100m背泳ぎ3位、同200m背泳ぎ4位、ジャパンオープン2019 100m背泳ぎ2位、同200m背泳ぎ3位、第30回ニハシアード競技大会100m背泳ぎ6位、同200m背泳ぎ8位、同女子4×100mメドレーリレー2位、第61回日本選手権(25m)水泳競技大会100m背泳ぎ5位、同200m背泳ぎ優勝)



長 清 治
会 保 久

「コロナ感染禍の二環として、一時キャンパスを閉鎖して、オンライン授業を実施しております(国内の大学の殆んど全てがオンライン授業)。この私どもが経験したことない講義形態が今後、一体どのような人材を輩出していくのか、懸念される所です。利己的で個人主義的な若人は、社会組織や集団生活に軋みをもたらす故に。『教育は人を造るにあり』という神大創設者の精

コロナ感染禍のもとでワクチン接種も順調に進行しているところ、会員の皆様には、お変わりなく元気に過ごしておられることと拝察いたします。

神は今後も尊重されるでしょう。ところで、ご承知のとおり、コロナ感染禍の影響により、愛しい後輩学生には生活に窮している者が多々いるのではないかと心配されます。そこで宮陵会は、緊急支援として、食品の無料配布を横浜キャンパスで実施予定です(好評の場合は第二、第三弾の継続実施)。また、とくに地方出身の「ひとり暮らし」の学生を対象に、クオ・カードの郵送配布を各宮陵会の地域組織の協力を得て実施したいと、現在、本部役員内で検討中です。

ともかく、コロナ感染禍が一日でも早く終息し、宮陵会々員の皆様の相互の交流や親睦が早急に再開できますこと、心よりお祈りする次第です。

専門職相談会の
拡充と協力をお願い

事業委員会委員長(副会長)
三宮 政俊

2019(令和元年)10月から、神奈川大学出身の弁護士、税理士、社会保険労務士による、相続、交通事故、相続税や不動産譲渡に伴う所得税、雇用や労務管理など、幅広く無料相談会を始めることができました。しかし、コロナ禍となり、翌年2月以降の開催は中止になっていきます。感染の収束を待って再開しますので、皆さまにおかれましては是非ご利用ください。

ところで、成年後見、家族信託、

資産運用、事業譲渡、不動産登記、建築など、広く会員のご相談をお受けできるよう専門職の方々をお願いしております。司法書士、社会福祉士、建築士、行政書士など、年1回ご担当いただいた会員は、ぜひ事務局にお申し出いただけますようお願い申し上げます。同種資格者から3名以上のお申し出をいただいた場合、ご担当いただける回数(3名の場合は年3回)の相談会を開催したいと存じます。会員皆さまのご協力をお願い申し上げます。



表紙のことは 題名「タモルフォーゼ(変身)-安らぎ」(大きF6号)
前回の表紙絵シリーズの一群が思いがけず「上野の森美術館展」において優秀賞を頂くことができ、感謝しております。この受賞を励みに今後とも絵の道を進みたいと決意している次第です。
渡邊恵子(宮陵会理事1977年法律卒)



専務理事
萩原 くみこ
(昭59法)



専務理事
佐藤 武
(昭56経)
組織委員会委員長



専務理事
久米 信行
(昭49経)
総務財政委員会
委員長



副会長
三宮 政俊
(昭51法)
事業委員会委員長



副会長
原 柳作
(昭46英)
広報委員会委員長



会長
久保 清治
(昭43賢)



理事
庄子 さち子
(昭54法)



理事
内山 曜子
(昭53経)



理事
渡邊 恵子
(昭52法)
交流企画委員会
委員長



理事
石渡 卓
(昭51賢)



理事
宮澤 俊次
(昭48経)



理事
藤井 俊二
(昭46法)



理事
和知 親裕
(昭63賢)



理事
指 篁 博
(昭62応化)



理事
能重 幸夫
(昭62経)



理事
手塚 正
(昭60英)



理事
堀江 美由紀
(昭58法)



理事
萩谷 恵里子
(昭56法)

任期は2021(令和3)年6月12日から
2023(令和5)年定時総会終結まで



監事
横山 朗
(平18法務)



監事
金子 浩也
(平17経博前)



監事
三縄 昭男
(昭43賢)



理事
矢島 俊明
(平11国経)



理事
赤井 昭二
(平6応化)

貸借対照表

2021年3月31日現在 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	323,438	398,481	△ 75,043
預貯金	39,244,150	31,219,353	8,024,797
預り金	453,724	745,244	△ 291,520
未払金	212,000,000	232,000,000	△ 20,000,000
未払金	52,035	80,781	△ 28,746
倒引当金	415,000	755,300	△ 340,300
流動資産合計	△ 285,000	△ 280,500	△ 4,500
2. 固定資産	252,203,347	264,918,659	△ 12,715,312
(1) 基本財産			
現金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
積立資産	10,000	10,000	0
神奈川大学創立100周年積立資産	41,000,000	21,000,000	20,000,000
退職給付引当預金	3,263,113	2,563,090	700,023
特定資産合計	44,273,113	23,573,090	20,700,023
固定資産合計	47,273,113	26,573,090	20,700,023
流動負債	299,476,460	291,491,749	7,984,711
II 負債の部			
1. 流動負債			
未前受り金	774,435	478,772	295,663
預り金	21,000	21,000	0
流動負債合計	124,294	181,344	△ 57,050
2. 固定負債	919,729	681,116	238,613
退職給付引当金	3,263,113	2,563,090	700,023
固定負債合計	3,263,113	2,563,090	700,023
負債合計	4,182,842	3,244,206	938,636
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	295,293,618	288,247,543	7,046,075
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(41,010,000)	(21,010,000)	(20,000,000)
正味財産合計	295,293,618	288,247,543	7,046,075
負債及び正味財産合計	299,476,460	291,491,749	7,984,711

正味財産増減計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産受取利息	2,261	562	1,699
② 受正準准会費	(2,006)	(255)	(1,699)
③ 雑受取利息	118,740,000	113,802,000	4,938,000
経常収益計	(8,640,000)	(7,262,000)	(1,378,000)
(2) 経常費用	(110,100,000)	(106,540,000)	(3,560,000)
① 事業費	867,862	731,132	136,730
② 経常費用	(60,429)	(63,599)	(△ 3,170)
経常費用計	(807,433)	(667,533)	(139,900)
経常増減額	119,610,123	114,533,694	5,076,429
(2) 経外増減の部			
① 経外収益			
② 経外費用			
経外増減額			
正味財産増減額	95,976,446	101,900,653	△ 5,924,207
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	295,293,618	288,247,543	7,046,075

2020年度 事業報告

- 2021・2022年度の代議員として209名が選任された。
- 会誌は正会員(62,214件)と4年次生(4,608件)へ、会報(夏・冬)は住所判明者全員(約116,000件)にそれぞれ郵送した。
- ブロック会はすべてのブロックが年度内の開催を見送り、地域組織の総会は通常開催が3組織、書面決議やWEB・メール等による開催が16組織のみであった。
- 宮陵会紹介動画(約5分)を製作し、宮陵会ホームページに掲載した。
- 給付奨学金として学部生4名及び大学院生13名に580万5千円を給付。「米田吉盛教育奨学金」募金に1,200万円、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学生への経済支援のために「神奈川大学学生緊急支援募金」に1,000万円をそれぞれ寄付した。
- 豪雨等により罹災した地域組織(8組織)に義援金を贈呈した。

2021年度 事業計画

- 2021・2022年度の役員(理事20名・監事3名)選出の選挙。
- 新型コロナ禍における生活困窮の準会員(在学生)に対する緊急支援。
- 士業の無料相談会の開催と拡充、準会員をブロック会に派遣する事業の検討。
- ブロック会の効果的な運営・活用と全国地域組織代表者会議のあり方の検討。
- 給付奨学金、教育振興基金等、寄付事業及び積立計画等の中期事業計画策定。

正味財産増減予算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで (単位:円)

科目	予算額	備考
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
① 基本財産受取利息	2,000	
② 受正準准会費	(1,000)	
③ 雑受取利息	113,080,000	
経常収益計	(6,030,000)	
(2) 経常費用	(107,050,000)	
① 事業費	340,000	
② 経常費用	(40,000)	
経常費用計	(300,000)	
経常増減額	113,422,000	
(2) 経外増減の部		
① 経外収益		
② 経外費用		
経外増減額		
正味財産増減額	113,422,000	
II 指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額		
指定正味財産期首残高		
指定正味財産期末残高		
III 正味財産期末残高	260,416,618	



2021年 春の叙勲(在外邦人)

瑞宝双光章受章

石井清史 さん (在エルサルバドル)

我が人生

私は本年4月の瑞宝双光章受章を機に、伝統ある本会報に寄稿します。丘の上の母校、日常的に眺めた海と正門上に仰いだ空と雲を思い出す。西語学科二期の私は会田、岡田、ホセ・マタ、鼓、桑名他の錚錚たる各教授陣の薫陶を受けた。在学中に所属した西語研究部、多士多才な友の顔を回顧している。

卒業後は株式会社松下電機産業に職を得て、回路部品事業本部にてカタログや西語版映画を製作したりしたが、西語習得の夢捨てきれず3年弱で自主退職し、在グアテマラ日本大使館職員として働く傍ら、文科系は夜が正規のカトリック大学文学哲学科に通学し、現地の学生と全く同じ課程を履修した。安下宿屋を転々とする貧困時代だったが、夜空を見上げて信念を堅持し、無限の可能性に夢を託していた。

卒業後は外務省に入り、一貫して中南米諸国6カ国に8回在勤し、代理大使及び参事官他の諸任務を全うした。在ペルー日本大使館員全員が人質となった時には領事として勤務する等、中南米カリブ諸国への出張は無数であった。特筆すべき第一は広報文化担当領事であったサンパウロ、日伯修

好百周年の1995年を機に、ブラジル最大の日伯修好百周年記念事業実施・日系協力委員会が組織され、私は事務局長を拝命し、運営資金2百万ドルを調達し、2年半余の間、100余に及ぶ誠に多様な記念事業を実施・調整し、95年11月には清子内親王妃下をお迎えした。

第二に、次のエルサルバドルでは経済技術協力を担当し、3年間の在勤中、トップドナーとして中米の小国としては空前絶後の約300億円の多様な協力を実施できた。離任前、経済開発に顕著に貢献した功績として、同政府よりホセ・マティアス・デルガド勲章コメンタドル章を受章した。

第三に、次のグアテマラでは30年余の内戦終結条件である日米独西他の主要国大使と大統領・主要閣僚との「和平対話」に参加した。日本はグアテマラでもトップドナーであり、外務大臣及び農牧大臣他が私に直接電話してきていた(離任時には大統領夫妻が官邸で送別昼食会を設宴)。

第四に、リオデジャネイロ(以下リオ)では2008年は日本人移住110周年であり、今上陛下(当時皇太子殿下)のブラジル公式訪問の最後に、かつての首都で世界的に著名な文化芸術都市リオへの御訪問を得た。皇太子をお迎えしたイベント数件の大部

分は私がアレンジした。サッカー日本監督であったジーコ氏他の著名人との懇親会、市立劇場(事実上の国立劇場)での大音楽会、殿下が小休止にホテルに戻られた際に私一人で御部屋のバルコニーにて入りコパカバーナ海岸等の御説明、公式晩餐会の直前に殿下の為に私のアレンジと司会によりリオ独自の音楽であるショーロの演奏会、等々を実施できた。右公式晩餐会前の館員紹介では殿下は私唯一一人に御下問あり、私は「日本語普及」について御説明した。当時は広報文化センター所長であり、多々のプレス工作や文化イベントを実施したのはもちろんの事、主要大学やブラジル文学アカデミー他で36回の講演会を実施した。残念ながら他の無数の経験は割愛する。

母校の後輩諸氏には、人間存在の本質である無限の意思、気力・気迫、胆力、自由・創造性・獨創性を保持頂きたいと願う。在学中は京都学派哲学の草薙正夫及び信太三両先生の講義を受講し、右のごとき実存主義の思考と禅仏教の思想が頭脳に刷り込まれていると、我が人生を回顧している。常に前を覗る積極進取、校歌にある「空あおく 涯てなくあおく」、世界は呼ぶ…の精神で私は生きてきたと確信している。退職後既に満10年、妻の母国・中米のエルサルバドルで居住し、文字通りの晴耕雨読の日々です。有難いのは常に何事かへの関心が母校卒業以降も継続できていることです。無限の知識欲と読書が好きである事感謝する日々です。

多才で柔軟で強固な意思と精神力のある先輩諸兄、後輩諸氏、友よ、母校神奈川大学に栄光あれ!!!

いしい・きよし
©1971(昭和46)年スペイン語学科卒業、エルサルバドル在住元ポリビア日本大使館参事官・領事



写真 1 ジーコ監督との写真 2 リオ離任レセプション:親交のあったブラジル文学アカデミー総裁、カトリック大学長、及び総領事と石井 3 ポリビア・サンタクルス離任時、空港でのTVインタビュー(約15分、市民への謝意と激励) 4 ポリビア・サンタクルス:ナショナルデー(天皇誕生日祝賀)レセプションを主催、石井夫妻 5 世界的建築家オスカル・ニーマイヤー氏を職務で先方事務所に訪問(同氏は当時93歳)

地域組織の魅力紹介

未だコロナ感染収束の見通しが立ちません。このような状況
下で面白い話題をと考え、「宮陵」(第70号)に引き続き地域組織
からの魅力ある情報を紹介します。

宮面寮の仲間と

旧交を楽しむ

長崎宮陵会 高名 治(78歳)

新年度も2カ月が過ぎ、大学に
入学した学生諸君もようやく右左
が見えてくる頃です。

私たち1962(昭和37)年度
入学組の中に、神大宮面寮に入寮
した人たちが300人くらいいま



前列左端が筆者

した。今、昭和37年6月寮生の集合
写真を見ながら、この文を書いて
おります。私たちA寮2Fの学友
は51人数えられます。たった1年
間の付き合いですでしたが濃密な1年
でした。朝起きたら食堂で朝食、み
そ汁の具はもやし、4、5本浮い
ている状態。寮のすぐ下が大学で
したので、夫々歩いたり走ったり
して授業を受けに通った毎日でし
た。夕飯をすまずと大浴場で風呂
に入り、それぞれ自分の部屋で仲
間と語り合い、楽しい時間を過ご
しました。部屋は2人部屋で、2段
ベットが付いておりました。暖房
もなし、廊下中央の電熱コンロで
お湯を沸かし、部屋の中でお茶を
飲んだり、当時流行っていたイン
スタントラーメンを啜ったり、今
思えば初めて会った仲間たちとの
交流の始まりでした。

月日は過ぎ1994(平成6)
年1月、大学の職員でしたK先輩
より寮会をやらなにかとお誘いが
あり、箱根保養所で第1回目の宮
面会に参加しました。14人が卒業
以来28年ぶりに会し、旧交を温め
合いました。その後しばらく中断
しておりましたが、2013(平成
25)年に金沢で10人が再会。「1、

2年に1回、幹事を決めて会おう」
と約束し、平成27年2月播州姫路
で18人、翌平成28年4月江の島で
19人、平成29年長崎に15人、平成30
年熱海に18人参加と、この数年、旅
と旧交の集いを楽しんで参りまし
た。2019(令和元)年は大学本
館に集まり、久しぶりに宮面寮の
跡を訪れ、箱根保養所に行く予定
でしたが、台風で中止。去年、今年
とコロナで計画は立たず、来年こ
そはみなどみらいキャンパスを見
学し、箱根に行こうと思っております。
現在29人の寮生と連絡が取
れる状況で、もうしばらく楽しみ
たいと思っております。

たかなこころ
◎会長 1966(昭和41)年貿易卒

新たな感動

奈良県宮陵会 山本 義弘(79歳)

趣味は、人間としての幅を広げ
人生に厚みをもたらしてくる。
私の趣味は47年間続けている地域
仲間とのソフトボール。

1974(昭和49)年当時、わが
大和郡山市では健康増進と自治意
識向上を目的としてスポーツ振興
に取り組み、その一つがソフト
ボール大会。今も続いているが、少

制服・ユニフォーム承ります。

AOKI MEN'S LADIES

勝利を勝ち取る「勝負服」



タクシー



ホテル



オフィス



ワーキング



冠婚葬祭業



カーディーラー



福祉・介護



運送業



ゴルフ



旅館



航空業界



スポーツ

etc...

●お問い合わせ先 AOKI 法人部 担当:芳賀・深津 ●TEL:045-949-1388 ●FAX:045-942-1888



大和郡山市の「源九郎稲荷神社」

子高齢化の影響下で参加チームは大幅に減少。わがチームもメンバーの高齢化、加えて昨年からのコロナ禍で試合もできずに自然消滅。後継者作りの大切さを痛感。
趣味とまではいかなくても「ソフト後になにか」と考えていた72歳のころに、歌舞伎役者、十八世・中村勘三郎、十二世・市川團十郎が若くして相次いで亡くなり、連日テレビで追悼番組が放映された。これが結構面白い。特に金毘羅宮門前町にある現存する日本最古の

芝居小屋、金丸座での上演。鼠木戸や明かり窓、人力による廻り舞台、升席など昔ながらの芝居小屋の雰囲気がある。観客と役者が一体となったあの臨場感、あふれる迫力満点の舞台、これは一度観てみたい。
金丸座初日公演。出演は四世・市川猿之助。演目は「義経千本桜」。主役は、なぜか義経ではなく家来の佐藤忠信。それも忠信に化けた狐が主役？物語は義経が兄頼朝に追われ、吉野山まで逃げる道中、佐藤忠信に化けた白狐（狐忠信）が静御前を守り通した。義経はその狐の忠義に感服した。狐の意中のものは、親の皮でできた静御前の持つ「初音の鼓」であった。それを知った義経は、自分の名を与えて「源九郎」と名乗ることを許し、この鼓を与えた。

狐忠信は狐を表現する衣装への鮮やかな早変わり。欄干渡りや欄間抜けなどの躍動的な動き、終盤の「宙乗り」で最高潮。初の観劇ではあったが「新たな感動」

を覚えた。

わが大和郡山市には「源九郎さん」の呼び名で親しまれている源九郎稲荷神社があり、さっそく参拝し、白狐伝説に触れることとした。コロナ収束後は、農村歌舞伎にも出かけてみたいと思っている。

【源九郎稲荷神社】大和郡山市に鎮座する源九郎狐や綿帽子を買った狐伝説で有名。童謡「やまとの源九郎さん」に歌われている場所で、地元では「源九郎さん」の呼び名で親しまれている。本殿に「白狐源九郎」が祀られている。小さな稲荷であるが、日本三社稲荷の一つに数えられ、五穀豊穣、商売繁盛の御利益があると伝わる。

やまもと・よしひろ
◎会長 1964（昭和39）年 法律卒

藍のふる里 徳島

徳島県宮陵会 島田 武仁（74歳）
四国の南東部に位置している徳島は温暖な気候に恵まれ、おいしい農産物は数えきれないほどあります。一世を風靡した鳴門金時（さつまいも）、すだち（かんきつ類）はその代表です。

ジャパンブルーとして東京オリンピック・パラリンピックの公式エンブレムに採用された「藍」について紹介したいと思います。藍の乾燥葉を発酵させて作る天然藍染料を「すくも」と呼びますが、それが「阿波藍」であります。阿波藍は、平安時代より生産

AOKI MEN'S LADIES

神奈川大学宮陵会の皆様へ



AOKI ご優待割引特典のご案内

有効期限：2022年4月30日(土)迄

本誌をご提示で
割引後
商品総額より

10%OFF

AOKI発行のチラシ・DM・ホームページのクーポンまたは下取りセール・セットセールとの併用もOK!
(他の総額割引及び他の提携団体割引との併用はご容赦願います。)

○本広告は2021年6月下旬に制作しております。商品により一部価格が変動する場合がございますのでご了承くださいませ。○補正代・宅配代は対象外となります。○土日祝限定商品や数量限定商品など特別セール・一部ブランド・サイズマックスカタログ商品及びサイズマックスカジュアルへのご利用はご容赦願います。○本誌をお持ちでない場合やお買い上げ済みの商品は割引いたしかねます。



天然藍染料の「阿波藍」(すくも)

されていたとも言われており、江戸時代には全国各地で作られていたようです。NHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公・渋沢栄一は、一橋家の家臣になるまでは今の埼玉県深谷市で藍の生産、販売に携わっておりました。

現在国内生産の6割は徳島産です。阿波藍の魅力は色そのものにあります。勝利につながる呼び名で縁起の良さから、武士が着用したとも言われる勝色はその代表です。薄い藍色から濃い藍色まで藍の多様な色彩美が作りだされます。また最近では食用としても利用されています。「藍茶」「藍そうめん」「藍入りクロワッサン」「藍入りキャンディー」「藍入りパイ」「藍入りういろう」等々。徳島県内には藍染め体験ができる施設がたくさんあります。1970(昭和45)年経済済卒の松田卓男氏が町長を務める上坂町では、町立「技の館」で各種技法を使った藍染めが体験できます。時間は30分から1時間とのことです。また、藍の効用は消臭、抗菌作用もあるので、商

品の開発が進められています。幅広い可能性のある藍が世界で活用されるようになれば、すばらしい事だと思えます。

しまだ・たけひと
◎会長 1970(昭和45)年法律卒

「江の島」って何市？

藤沢宮陵会 指旗 博(57歳)

「江の島」は神大の卒業生であれば皆さんご存じだと思います。しかし、江の島は何市かご存じでしょうか。江の島は、実は藤沢市なのです。テレビや雑誌では、鎌倉と一緒に取り上げられることが多いため、鎌倉市だと思っっている人が多いのではないのでしょうか。今回は、その江の島がある藤沢市を紹介させていただきます。

藤沢市は、湘南の中核都市として約44万人の人口を抱え、江の島を始めとした海岸部は、全国有数の観光地です。夏の海水浴場来場者数は全国トップで、冬に実施される江の島のイルミネーションは、「湘南の宝石」「江の島を彩る光と色の祭典」と称し、関東三大イルミネーションに認定されています。つるの剛士さんがふじさわ観光親善大使を務めており、一年

を通じ多くの観光客をお迎えしています。

藤沢駅や辻堂駅周辺では、デパートや大型ショッピングモールがあり、商業も盛んです。市の北部地域では、いすゞ自動車株式会社藤沢工場があり、自動車関連の工場を始めとした製造業も盛んです。また、意外と思われるかも知れませんが、藤沢市はワイン出荷量が日本一なのです。市内にメルシャン株式会社藤沢工場があるからで、リーズナブルなデイリーワインを多く生産しています。海外から輸



関東三大イルミネーションのひとつ「江の島イルミネーション」

入したワインをブレンドして生産しており、藤沢マイスターの滝沢英昭氏が「テイスティングの匠」として工場に製造するワインの品質を維持しています。葡萄繫がり藤沢市発祥の「藤稔」という葡萄があります。1985(昭和60)年に品種登録され、粒は大粒で巨峰より糖度が高く、味も良好で贈答品としても人気があります。梨と共に藤沢市を代表する生産物です。

藤沢市内には、慶応大、多摩大、日大、湘南工科大の4大学があり、鉄道は、JR、小田急、相鉄、横浜市営地下鉄、江ノ電、湘南モノレールが乗り入れされており、教育環境や交通の便が良く、自然も豊かで住みやすいところです。昨年来コロナ禍で旅行等は難しいところですが、落ち着いたら是非藤沢市にお越しください。

さしはた・ひろし
◎事務局長 1987(昭和62)年応化卒



表紙絵の渡邊さんの作品が「優秀賞」

公

益財団法人日本美術協会、上野の森美術館、フジサンケイグループ主催の「第34回上野の森美術館―日本の自然を描く展」で、宮陵会の会報や会誌の表紙絵を描く渡邊恵子さん（1977年法律卒）の出品した作品（『宮陵70号』表紙絵シリーズ）が優秀賞を受賞しました。

同展は美術の啓蒙普及を目的とした公募展。絵を描くことを職業としている人や趣味で描いている人たちを区別することなく、絵を描くことが好きである、楽しいと思っている人たちが気軽に参加でき、自分の作品の発表の場となるような展覧会を目指すもので、今回の応募総数は2、619点、入選は

1、859点という。受賞した渡邊さんは「昨年9月の二科展がコロナ禍で中止となり、家で描く時間がたっぷり取れたので、絵画研究にあてました。自由画部門でこのような素晴らしい賞をいただき望外の幸せです。これからも精進したいと思えます」と喜びを語っている。

なお、展覧会は上野の森美術館で8月14

日（土）～23日（月）、巡回展は仙台展（せんだいメディアアテーク、仙台市青葉区）で8月28日（土）～9月1日（水）、西日本展（原田の森ギャラリー、神戸市灘区）で9月23日（木）～26日（日）に開かれる。



大好きな歌舞伎座で夫と記念撮影

神奈川大学と一般社団法人横浜みなとみらい21は、包括連携協定の締結式を行いました。その様子を報じた地方紙神奈川新聞の記事を紹介します。

地域の活性化や人材育成へ協定

神大と横浜MM21

4月に横浜・みなとみらい21（MM21）地区に新キャンパスがオープンした神奈川大学と一般社団法人「横浜みなとみらい21」は30日、包括連携協定を結んだ。MM21地区で街づくりを担ってきた同法人が大学内に活動スペースを設け、両者で地域の活性化や人材育成の充実などを目指す。

同日開かれた協定締結式で、同大の兼子良夫理事長・学長は「みなとみらいのまち全体をキャンパスにしたいと考えてきた。連携の実現は本学の発展に不可欠」とあいさつ。同法人の坂和伸賢代表理事は「連携により社会課題の解決や地

包括連携協定を結んだ横浜みなとみらい21の坂和伸賢代表理事と神奈川大の兼子良夫理事長・学長（左から）同大みなとみらいキャンパス



域、社会の発展に寄与したい」と話した。

9月から起業家向けの「イノベーション塾」を共同で開催するほか、MM地区内の企業と大学が連携し、学生のインターンシップ（職業体験）や共同研究などを進めていく。

（佐野 克之）

大学からのお知らせ

2021年度秋、新たな神奈川大学のイノベーションプログラムが始まります

イノベーション塾

起業を目指す方・事業創発に興味がある方向け

日本を代表するアントレプレナー（事業家・起業家）他17名から、成功に裏付けられたビジネスモデル、事業戦略、財務戦略、オープンイノベーション戦略等を学び、登壇者によるメンタリングプログラムにて事業創発を行う実践型プログラムです。組織を越えたネットワークを構築し、横浜からイノベーションを創出します。

イノベーション実現のために必須の経営資源は「ヒト」です。近年のMBA教育では、「知識」「経験」「人的ネットワーク」を総合的に取得させる人材教育が重要視されています。本プログラムでは、日本経済の底上げに貢献する人材の輩出を目指します。

日時 2021年9月15日(水)～

2022年3月16日(水)

期間の全9回(日程の詳細は左記QRコードから)

会場 神奈川大学 みなとみらいキャンパス

受講料 一般95,000円(税込)

卒業生85,000円(税込)

共催 一般社団法人横浜みなとみらい21
横浜未来機構

塾長 神奈川大学長 兼子 良夫

プロデューサー 神戸大学科学技術イノベーション研究科

教授 尾崎 弘之 氏



みなとみらいプロジェクト

中学生・高校生向け

イノベーションで新たな未来の創造に興味ある中学生・高校生向けチャレンジプログラムです。世界最先端のビジネスフレームを用い、同じ情熱を持った仲間と共に、身近に感じる社会課題の解決を通じて新たな未来を創造します。優秀チームは、株式会社教育と探求社が主催する全国大会「クエストカップ2022 起業家部門スモールスタート」へ出場します。

また、みなとみらいプロジェクトでは、大学入試や社会で求められる思考力・基礎力・実践力で構成される「21世紀型能力」をトレーニングします。

日時 Day 1 11月27日(土) 14時～18時

Day 2 11月28日(日) 9時～17時

会場 神奈川大学 みなとみらいキャンパス

受講料 一般 12,000円(税込)

卒業生のお子様 10,000円(税込)

※卒業生のお子様がお申し込みされる場合には、お電話でお申し込みください。

TEL 045-682-5553

(KUポートスクエア)

共催 株式会社教育と探求社



アンケート調査

ご協力の御礼

神奈川大学
経営政策部経営政策課

2020年12月発行の宮陵会報第111号でご案内いたしました「リカレント教育等のアンケート調査」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

多くの卒業生の皆様から貴重なご意見を頂戴することができました。アンケートでは、90%以上が「リカレント教育に興味、関心がある」とご回答いただくなど有益な結果を得ることができました。今後は、頂戴いたしましたご意見を参考に、本学のリカレント教育等の充実を図りたいと存じます。今後とも引き続き本学の教育、研究活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。アンケートに関するお問合せは、
経営政策課
045-481-5661へ。



※イノベーション塾、みなとみらいプロジェクトともに、新型コロナウイルス感染症拡大により、オンラインで開催することがあります。

私は昨年、愛媛大学の先生の紹介で内子町に行き、愛媛県立内子高等学校小田分校の先生や地域起こし協力隊の方々とも交流して、私が講師で実施した地域おこしのワークショップには分校の生徒さんも参加されました。残念ながらコロナの為に、今は出張できずに残念です。そこで、『宮陵会報』紙面をお借りして山村留学の紹介をさせていただきます。

愛媛県内子町での山村留学(高校)の勧め

神奈川大学工学部経営工学科教授 久宗 周二



内子町長 小野植 正久

内子町では小田分校存続のため、教育魅力化コーディネーターの配置や生徒の通学補助、県外生徒募集活動の経費補助、小田寮の魅力化、外部講師として役場職員が授業に関わるなど様々な支援を行っています。今年度は県外から7名入学するなど、教育魅力化事業の成果が着実に表れており、分校存続に向けて地域住民の期待も高まっています。町においても引き続き支援をしてまいります。自然と伝統の調和する内子町に、そして笑顔溢れる小田分校に、ぜひ一度お越しください。みなさんのお越しを心よりお待ちしております。



愛媛県立内子高等学校小田分校校長 藤本 昭二

小田分校は全校生徒数59人ととても小規模の学校ですが、生徒たちはとても元気で明るく、その行動力には日々驚かされます。そして、全国から多様な文化や価値観を持つ生徒が集まるようになったことで、新しいことに挑戦する意欲や、学校全体の活気がよりいっそう増えています。小田分校では、教員はもちろん、地域のみなさまと一緒に、生徒一人ひとりを見つめ、大切に育てていきます。小田分校に一度足をお運びください。生徒たちの大きな挨拶とはじける笑顔が、きつとすべてを物語ってくれるはずですよ。

◇問い合わせ先 愛媛県立内子高校小田分校
〒791-3502 愛媛県喜多郡内子町寺村978番地
電話 0892-52-2042
ファクス 0892-52-4020



▶内子高校小田分校のHP
<https://oda-h.esnet.ed.jp/main-contents>



冬のスノーボード教室

神 奈川大学創設者・米田吉盛先生の故郷である愛媛県喜多郡内子町には、愛媛県立内子高等学校と愛媛県立内子高等学校小田分校の2つの高校があります。この2つの高校にも少子化の波は押し寄せており、特に小田分校においては、今年度の生徒数が59人と募集停止の危機に直面しています。

小 田分校では、この危機から脱しようとして、数年前から高校魅力化に取り組んでおります。その一環として、全国の大学生・社会人やシリコンバレーとの遠隔授業、生徒による商品開発・イベント企画、3年間を通して行う起業家教育プログラムなどを実施しています。また、寮の整備や広報活動にも積極的に取り組んでおり、その結果、今年度の入学者数は近年の約1.5倍に増え、26人もの新入生を迎えること

ができました。また、全国からも生徒を受け入れており、今年度は神奈川県も含め、全国各地から7人の県外生が入学いたしました。

自 然に囲まれた立地だからできる経験も多く、夏には川遊び、冬にはスノーボード教室もあります。地域の方との関わりも深く、高校生をやってみようというを実現させてくれる環境です。小さな学校ですが、幅広い進路に対応しており、就職から国公立大学進学希望までほぼマンツーマンでの進路指導を受けられます。

自 然のなかで学びたい、小規模校で新しい学校生活を楽しみたいなどの希望があるご子弟がいらつしゃいましたら、小田分校を選択肢の一つとしてお考えいただけましたら幸いです。きつとかけがえのない3年間を過ごせるはずですよ。



元気いっぱい、和気あいの県立内子高校小田分校の高校生たち



卒業生の声

多くの卒業生から

さまざまな声をお寄せいただきました。



神奈川県 長房 健(73歳) 神奈川大学三代記

1971(昭和46)年貿易学科卒

2011(平成23)年、89歳で他界した父・長房両作は、横専在学中の1943(昭和18)年、学徒出陣で召集され、日本海軍航空隊の特攻要員となり、広島の大竹や鹿児島の出水、土浦、宇佐、そして北朝鮮の元山と赴任した。その様子は、故阿川弘之氏の文壇への出世作となった「雲の墓標」の中で、主人公の戦友として描かれている。生前、戦友会で阿川氏にお会いし、書籍にサインをいただいている。元山航空隊在任中の親しくしていただいた戦友の集合写真には、戦後、毎日新聞の社長になられた児玉治利氏、昭和35年に浜松基地に空中機動研究班として誕生したブルーインパルス折田英世氏、昭和30年代の甲子園の常連・小倉高

校の樺島輝夫氏との死出の写真も残っている。戦後父は体調をくずし、世に出そびれたが、戦友会の報導班として陰の勤めをうれしそうにこなしていた。

かく言う私は昭和46年、貿易学科を卒業しゼミの大熊信行教授の薦めで出版界、メディアへ進む道もあつたが、初心で電機メーカーに勤務。営業、生産、企画等終始海外畑で活躍させてもらった。大学在学中は、ゴルフ部に席を置いていたので、学園紛争の中、設立10周年のゴルフ同好会は体育会ゴルフ部に昇格。レギュラーになり、関東学生連盟のリーグ戦等に出場した。時代的に、首相の訪米阻止、同級生の三島由紀夫の自衛隊市ヶ谷突入事件、アポロの月着陸、大阪万博など、波乱、激動の4年間だった。

社会に出てしばらくして家族を伴い北米のシカゴに転勤。日本商工会議所シカゴのスポーツゴルフ欄には度々氏名を載せていただいた。そして、1989(平成元)年の天安門事件やベルリンの壁崩壊の頃に帰国。今度は海外生産の担当となり、台湾、香港、中国、マレーシアに赴任。そんなゴタゴタの中、息子はバイリンガル枠で、神奈川大学中高等学校に入学。頑張って神奈川大学工学部に進学。現在は後

輩の女性と結婚し、二児をもうけて子育てにはげんでいる。こうして3代続けて神奈川大学卒業ということになった。

宮面ヶ丘の図書館から見た夕刻の街。今はないが、坂をくだって書店の厳松堂や市電で通った六角橋駅。そして2021(令和3)年から「みなとみらいキャンパス」。神奈川大学はこれからの大学。OBでありながら「神大」で多くを学び、考え、多くの友人を得、青春を謳歌できることをうらやましく思う。



千葉県 山本 善太(89歳) ふりむけば

1956(昭和31)年
機械工学専修課程卒

もう90歳も目の前で元気のある内にと思い筆を執りました。

私たちが入学した当時は女子学生はおらず、まだ横専が尾を引いている校風でした。入学後、体育授業のために箱根登山が組まれ参加しました。教官が「君たちは恵まれているぞ。戦中は銃を担ぎ背囊を背にゲートル巻いて神社まで行軍したものだ。それから見ると楽なものだ」と言っていました。

その時に組んだ友が室井君。二人で「腹がへつた」といいながらも歩き始め、近道を探したりしながら、とうとう水も飲まずに辿り着きました。しかし、休むまもなく折り返すあわただしさで、教官が軍事教練の将校に見えました。当時は現在の箱根路と同じ道とは思えないほどの砂利道。車もほとんど通らず、旅館街も静かで淋しかった。あの時代だったからこそその尊い経験で、今は感謝です。

室井君とは2人一組です。実習旋盤鍛錬をはじめ、休日に伊勢佐木町の映画館や羽田飛行場などを一緒に行った思い出がたくさんあ

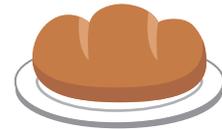
ります。卒業以来、手紙と電話で元気を確かめ合っていたが、今年は賀状が届かなかった。「具合でも悪いのでは」と心配していたところ、奥様から「昨年の暮れに亡くなった」との知らせ。もう話し相手がなく淋しい限りです。

学生時代は、外食券やパン券、米の配給等が少しずつゆるやかに なった頃でした。学食のラーメンが30円。甘食(コッペ)パン10円で、ジャムを塗るとさらに10円。「そのジャムをもっとパンのすみまで塗ってくれ」とおじさんの顔を覗き込むほど。仕送りもなく自分で生活費と学費を稼がなくてはならず、さらに家にも仕送りしなくてはならず、アルバイト漬けの毎日。当然、成績は悪かった。でも単位はもらえたし、卒業もさせてもらえて今は感謝でいっぱいです。

ある時、室井君が突然「ヨット部造りたい」と言った。「ヨットなんか金持ちの贅沢な遊び、高値の花だ」と相手にしませんでした。この度送られてきた『宮陵70号』には、江の島近くに合宿所が設立されたことや全日本470級ヨット選手権大会に2艇出場を果たせた記事が載っていました。室井君が知ったらどんなに喜んだことか。

戦禍で焼け残った校舎が考えら

れない程の立派な学校になり「本当に私の学んだ学校なのか」とびつくりです。もつともつと発展するのを見とどけるまで元気でいようと思っています。



自分探しの旅

今も継続中



神奈川県 山口 寛之(59歳)

1984(昭和59)年英語英文学科卒

IT企業に転職しおよそ35年。定年を迎えます。当初に目指した道ではありませんが、私の道を歩むことができました。これからも継続していきます。

入学当初は教員志望。一転してシステムエンジニアとして就職。実社会とのギャップ、未経験分野による苦悩。6カ月でリタイア。教員志望に思いを馳せ、異業種に身を投じました。再度ギャップを感じ2度目のリタイア。夢破れ、リタイアの連鎖に…。

卒業の2年半後に転職を迎えました。再度システムエンジニアを目指し、苦悩する日々を迎えました。コンピュータ基礎、流れ図、プログ

ラミング、オペレーティングシステム、情報処理分野を改めて学習。その後、情報通信、情報セキュリティ、簿記、財務会計、会計システム(ERP)、クリティカルシンキング、経営戦略、マーケティング等の分野を社内外で経験。初級システムアドミニストラータ試験(現在のITパスポート試験)の通信教育では、指導員を経験(赤ペン先生)。

揺れ動いた人生。教員にはなれませんでした。IT分野で教育の機会に遭遇。人生は面白い。挫折を乗り越え、今日を迎えました。家族や出会った多くの皆様のおかげです。学びのベースは神大の多様な学習環境です。疋田ゼミの自由な学習スタイル。これもその中の一つです。興味のあることにチャレンジし続けることができました。これが大事だと思います。

Endurance makes you stronger.
(継続は力なり)



私は、この度、自費にて『小説借金破綻』を上梓いたしました。私は25年間勤務しておりました西相信用金庫が2000(平成12)年1月28日、経営破綻し、同年11月13日、さがみ信用金庫に事業を譲渡し解散しました。事業譲渡まで10カ月間、職員たちは、言い知れぬ不安と戦いながら日常業務と解散実務を並行し、事業譲渡を完遂しました。融資顧客も事業譲渡先信用金庫に移れるのか不安で一杯でした。4割のお客様はRCC整理回収機構(金融機関の不良債権を整理・回収する株式会社)へ移管され、それからは融資を受けることが出来なくなりました。

私は当時、人事課長を拝命しておりました。経営破綻の発表後、職員の気持ちを考え地元企業の求人を探し、訪問を繰り返したのです。お陰様で100社以上の企業から

『小説借金破綻』 (前後編)を自費出版



神奈川県 鍋島 一博(67歳)

(ペンネーム 江坂 遼)
1976(昭和51)年法律学科卒

私は、この度、自費にて『小説借金破綻』を上梓いたしました。

私は25年間勤務しておりました西相信用金庫が2000(平成12)年1月28日、経営破綻し、同年11月13日、さがみ信用金庫に事業を譲渡し解散しました。事業譲渡まで10カ月間、職員たちは、言い知れぬ不安と戦いながら日常業務と解散実務を並行し、事業譲渡を完遂しました。融資顧客も事業譲渡先信用金庫に移れるのか不安で一杯でした。4割のお客様はRCC整理回収機構(金融機関の不良債権を整理・回収する株式会社)へ移管され、それからは融資を受けることが出来なくなりました。

私は当時、人事課長を拝命しておりました。経営破綻の発表後、職員の気持ちを考え地元企業の求人を探し、訪問を繰り返したのです。お陰様で100社以上の企業から

求人をしていただきました。

求人が来るたびに、各支店に求人情報を配布し、応募するよう職員に促しました。求人情報に希望を持ってもらいたいと考えたからです。

西相信用金庫の経営破綻で、職員、お客様、そのご家族は不安と戦いながら事業譲渡の日を迎えました。職員は10カ月に亘る解散実務をこなしながら、日常業務も滞りなく対応したのです。この間、お客様から見えないところで現実に来た出来事を、私は架空の小説に著しました。

一人でも多くの方々に、この小説を通して、どのような物語が現実の繰り広げられたのか、これに乗る越えるために当事者たちが努力していたのかを知っていただきたいと願うものです。

▽問い合わせ先(株)アイファースト

代表取締役 鍋島一博

電話0465-62-0007



男の料理

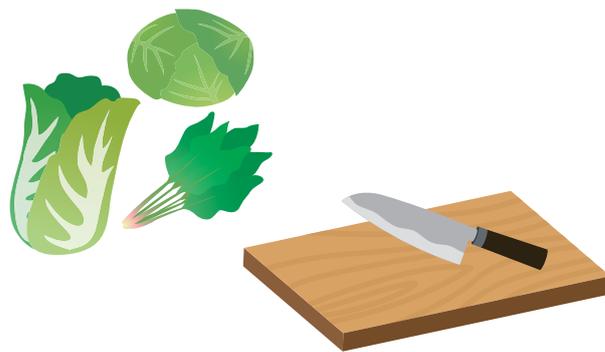
和歌山県 岡村 光惟 84歳
1961 (昭和36)年法律学科卒

家内と二人の生活です。一か月前、台所に立っている私はチョット派手目模様のエプロンを貰った。これまで付けたことがないので少し恥ずかしかったが…慣れると水飛沫とか、濡れた手拭きにとっても便利で嬉しい。

昨年、病気を知らない家内が突然入院することになった。困ったのが私です。学生時代は六角橋の下宿で自炊したとはいえ、卒業以来五十数年も台所に立ったことがない。家内も入院中、私の食事(買物、料理)や洗濯、風呂などが心配のようです。鍋、釜、食器、調味料などの置き場所から調理器(IH)、電子レンジの使い方、料理中の換気扇使用と電源の切り忘れなど、一度や二度聞いてもすぐ忘れてしまう。シャツやパンツなどもどこに置いてあるのかも分からないことばかりです。

入院前の特訓で料理を始めると、学生の時、下宿の周辺が野菜畑だったので、農家の方がキャベツや白菜、ほうれん草など出荷後、廃棄処分前の野菜を貰っては何日も食べた貧乏学生の頃を思い出した。

日頃、二人の息子の家庭は現代子らしく男料理人で活躍して楽しんでるのを見て、「男が…台所に」と、ぼやいていた私です。時代の流れが正しい事を教えてくれたような気がします。これまでの亭主関白を反省し、毎日食器洗いや手伝いつつ悪戦苦闘しながら料理づくりを頑張っています。「オーイ、ご飯出来たよ」。



原稿を募集しています

『宮陵会報』(No.113号)へのご投稿をお待ちしています。

- ▽発行 2021 (令和3)年12月中旬
- ▽体裁 A4判、12ページ(予定)
- ▽部数 110,000部
- ▽600字程度、テーマは自由。郵便番号、住所、氏名、年齢、神大卒業年・学科、連絡先(メールアドレス・電話番号(携帯))を明記
- ▽締め切り 2021 (令和3)年10月26日(火)。掲載分には記念品をお贈りします。原稿は一部手直しする場合があります。
- ▽〒221-0802 横浜市神奈川区六角橋3-27-1、宮陵会本部「宮陵会報113号」係。郵送またはメール(kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp)で。

神奈川大学宮陵会 広報委員会